

「妻有地域の医療と介護を考える会」主催 第2回シンポジウム

# 診る場所、看取る場所

～医療・介護の支え手不足時代の地域包括ケアシステムを考える～

2022年2月5日（土）

十日町市中魚沼郡医師会 山口医院 山口義文

# 十日町市中魚沼郡医師会の 「地域包括ケアシステム」構築への取り組み

開始年	道程
平成12年(2000年)	介護保険法（介護保険制度）施行
平成25年(2013年)	在宅医療連携推進事業（地域医療再生臨時特例交付金を活用） とおかまち地域ケアネット（十日町地域在宅医療連携協議会）  十日町市在宅医療連携モデル事業
平成26年(2014年)	「医療介護総合確保推進法」施行 「地域包括ケアシステム」の構築が定められた
平成27年(2015年)	地域医療介護総合確保基金の創設  在宅医療・介護連携推進支援事業（介護保険法の地域支援事業の充実）
平成28年(2016年)	<b>「つまり医療介護連携センター」設立</b>  医療介護総合確保推進法に基づく新潟県在宅医療推進センター整備事業補助事業 介護保険法に基づく地域支援事業の在宅医療・介護連携推進事業の委託事業

## 在宅医療・介護連携推進事業

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

# 十日町市中魚沼郡医師会の 「地域包括ケアシステム」構築への取り組み

開始年	道程
平成12年(2000年)	介護保険法（介護保険制度）施行
平成25年(2013年)	在宅医療連携推進事業（地域医療再生臨時特例交付金を活用） とおかまち地域ケアネット（十日町地域在宅医療連携協議会） 十日町市在宅医療連携モデル事業
平成26年(2014年)	「医療介護総合確保推進法」施行 「地域包括ケアシステム」の構築が定められた
平成27年(2015年)	地域医療介護総合確保基金の創設 在宅医療・介護連携推進支援事業（介護保険法の地域支援事業の充実）
平成28年(2016年)	「つまり医療介護連携センター」設立 医療介護総合確保推進法に基づく新潟県在宅医療推進センター整備事業補助事業 介護保険法に基づく地域支援事業の在宅医療・介護連携推進事業の委託事業

## 在宅医療・介護連携推進事業

- (ア) 地域の医療・介護の資源の把握
- (イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
- (ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進
- (エ) 医療・介護関係者の情報共有の支援
- (オ) 在宅医療・介護連携に関する相談支援
- (カ) 医療・介護関係者の研修
- (キ) 地域住民への普及啓発
- (ク) 在宅医療・介護連携に関する関係市区町村の連携

# 平成28年 つまり医療・介護連携センターの設立

## 目的

十日町市及び津南町の住民が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるように、在宅医療と介護のサービスの一体的な提供体制づくりとその推進を図ること

- I. 医療介護総合確保推進法に基づく新潟県在宅医療推進センター整備事業補助事業
- II. 介護保険法に基づく地域支援事業の在宅医療・介護連携推進事業の委託事業

平成12年 介護保険法（介護保険制度）施行  
(2000年)

平成25年 在宅医療連携推進事業  
(2013年) (地域医療再生臨時特例交付金を活用)

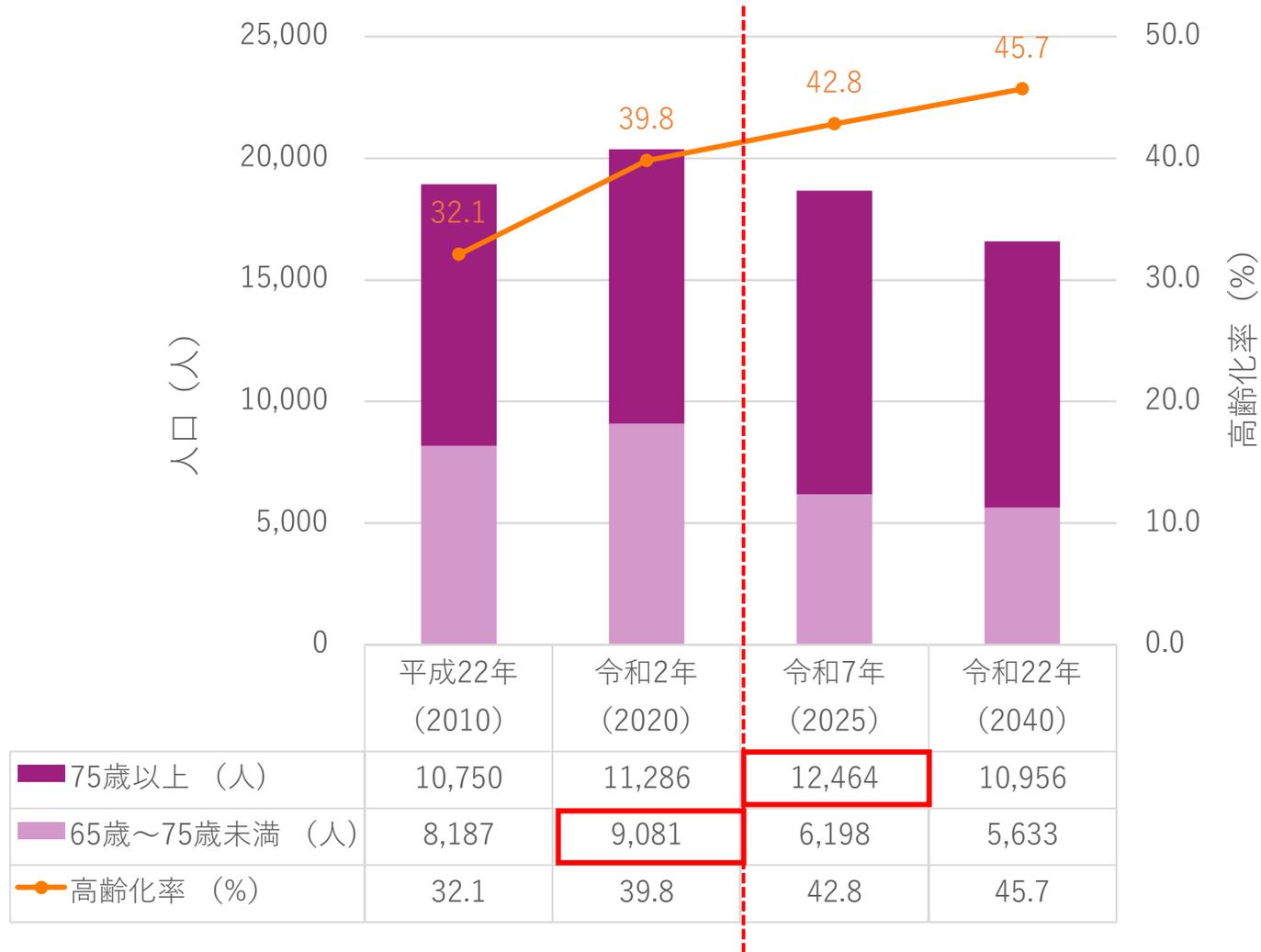
- とおかまち地域ケアネット（十日町地域在宅医療連携協議会）
- 十日町市在宅医療連携モデル事業

平成26年 「医療介護総合確保推進法」施行  
(2014年)  
地域包括ケアシステムの構築の実現

平成27年 「地域医療介護総合確保基金」創設  
(2015年)  
在宅医療・介護連携推進支援事業  
(介護保険法の地域支援事業の充実)

平成28年 「つまり医療介護連携センター」設立  
(2016年)  
• 医療介護総合確保推進法に基づく新潟県在宅医療推進センター整備事業補助事業  
• 介護保険法に基づく地域支援事業の在宅医療・介護連携推進事業の委託事業

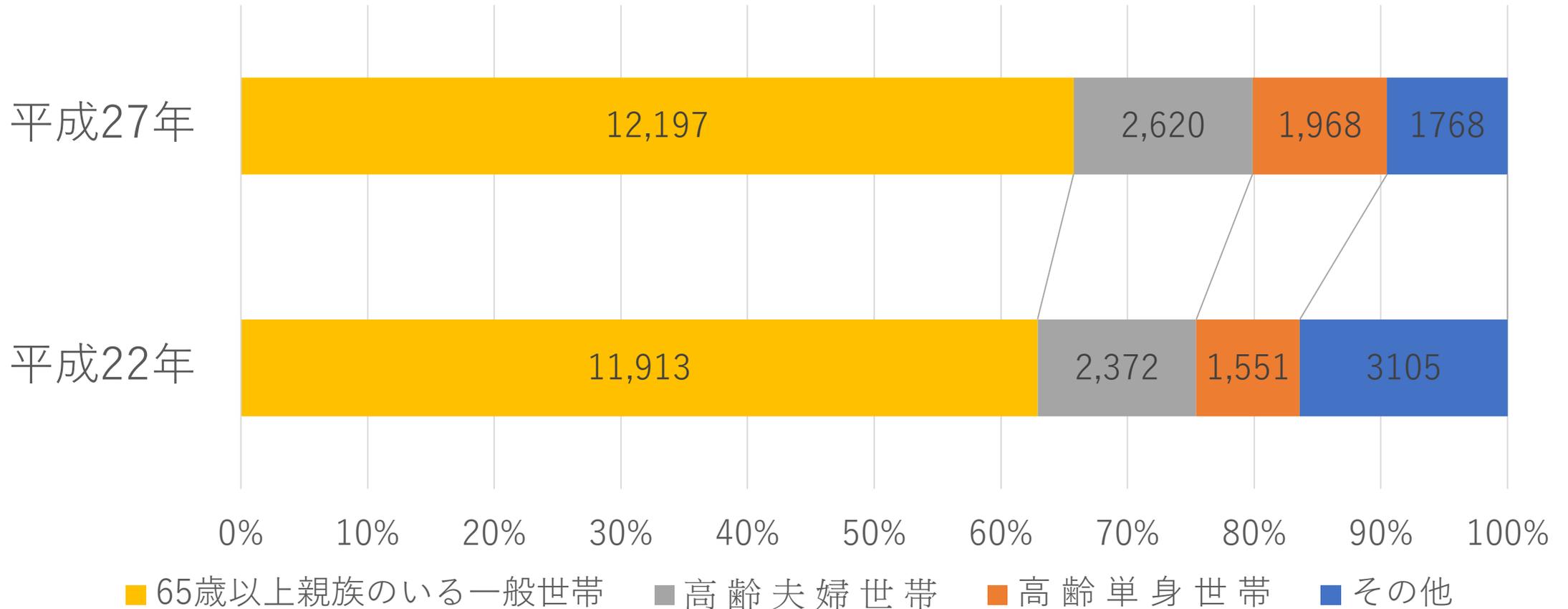
# 十日町市高齢者人口の推移



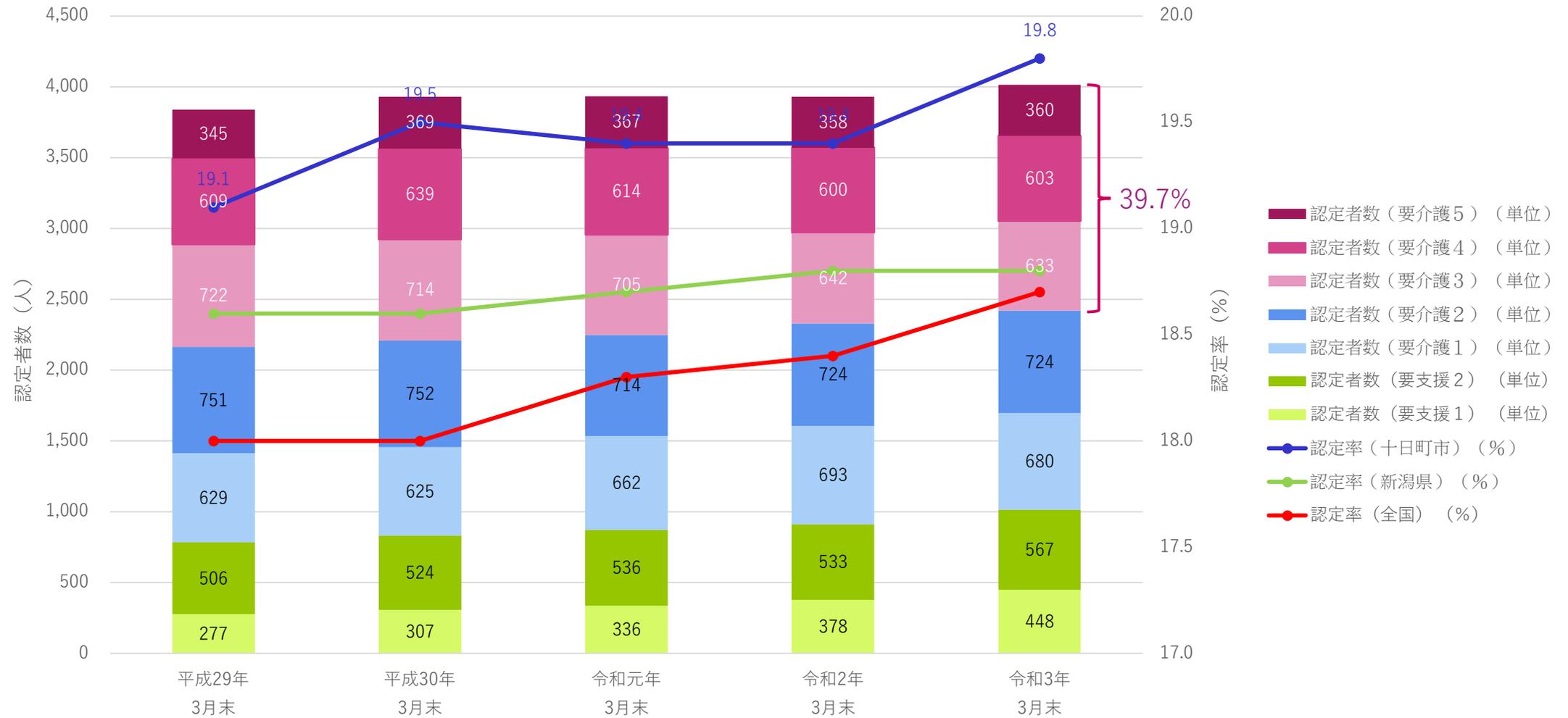
令和7(2025)年：  
「団塊の世代\*」のすべてが  
75歳以上となる

令和 22(2040)年：  
「団塊ジュニア世代\*」のすべてが  
65歳以上となる

# 十日町市一般世帯数における高齢世帯割合

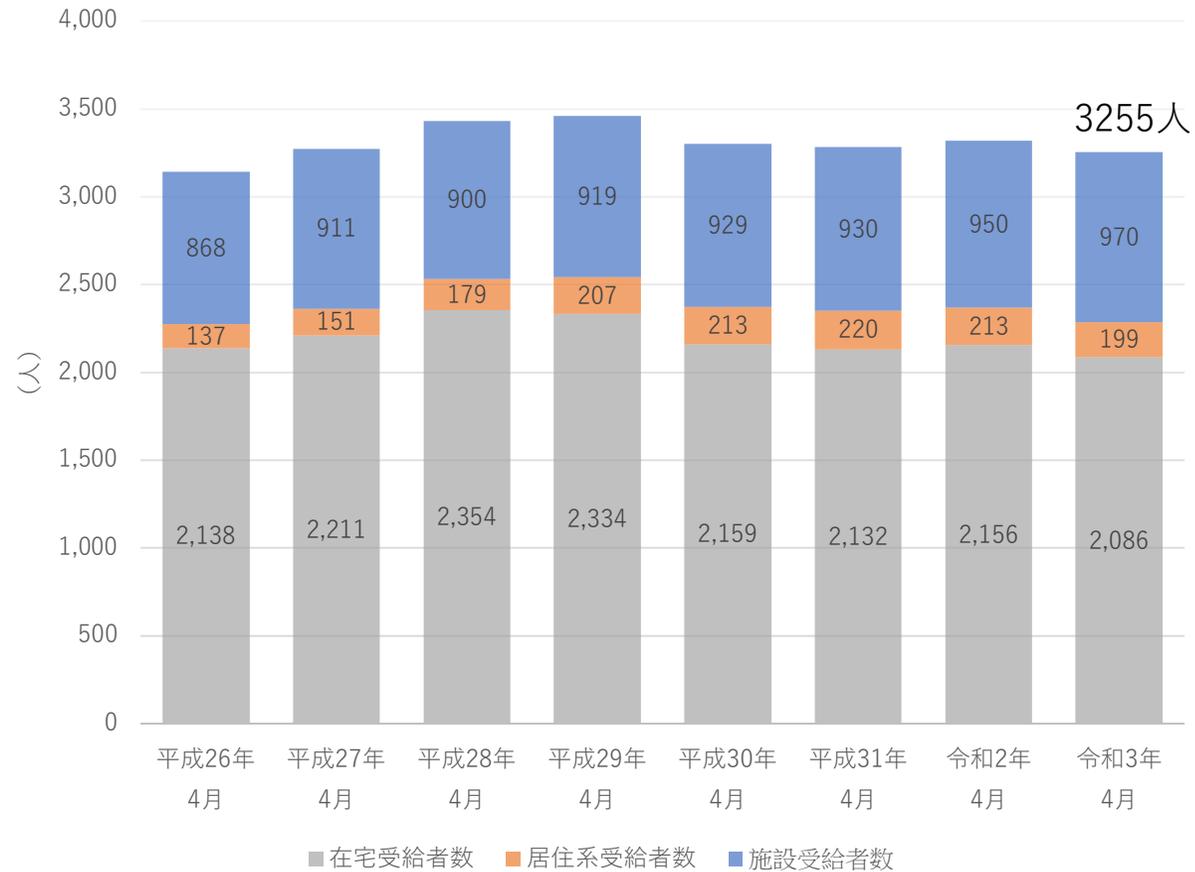


# 十日町市要介護（要支援）認定者数、要介護（要支援）認定率の推移



出典) 地域包括ケア「見える化」システム 厚生労働省「介護保険事業報告」月報

# 十日町市介護サービス受給者数の推移



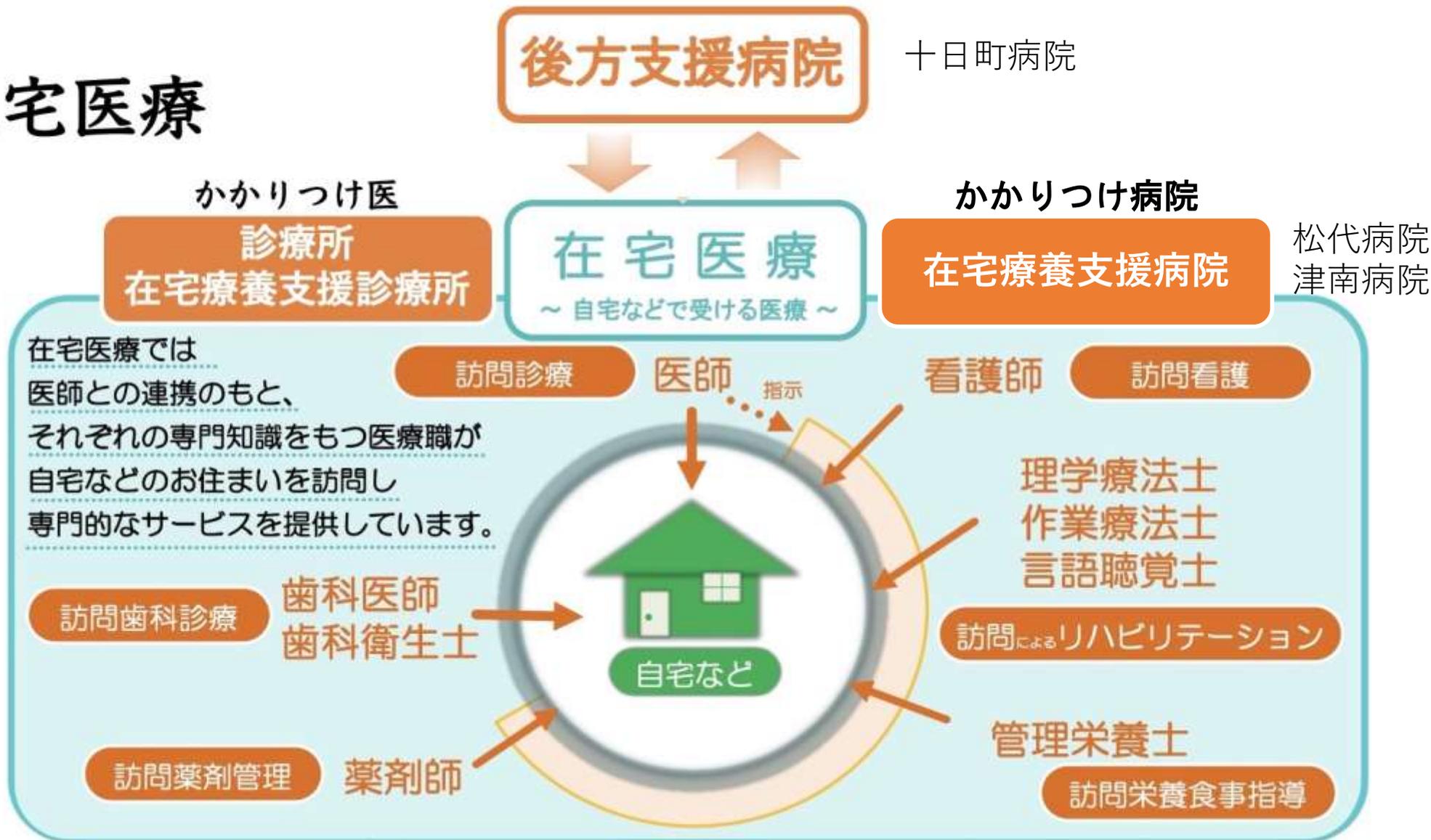
**施設サービス受給者** →増加傾向  
(介護老人福祉施設や介護老人保健施設等)

**居住系サービス受給者** →横ばい  
(特定施設入居者生活介護\*や認知症対応型共同生活介護等)

**在宅サービス** →減少傾向  
(訪問介護や通所介護、短期入所生活介護等)

# 通院が難しくなったときや、退院後、自宅などで医療を提供します

## 在宅医療



# 妻有地域の訪問看護ステーションの現状

十日町市 5事業所 R3.11月～4事業所  
津南町 1事業所 (市立、町立各1)

看護師総数 常勤 17人 非常勤7人  
(常勤換算 21.7人)

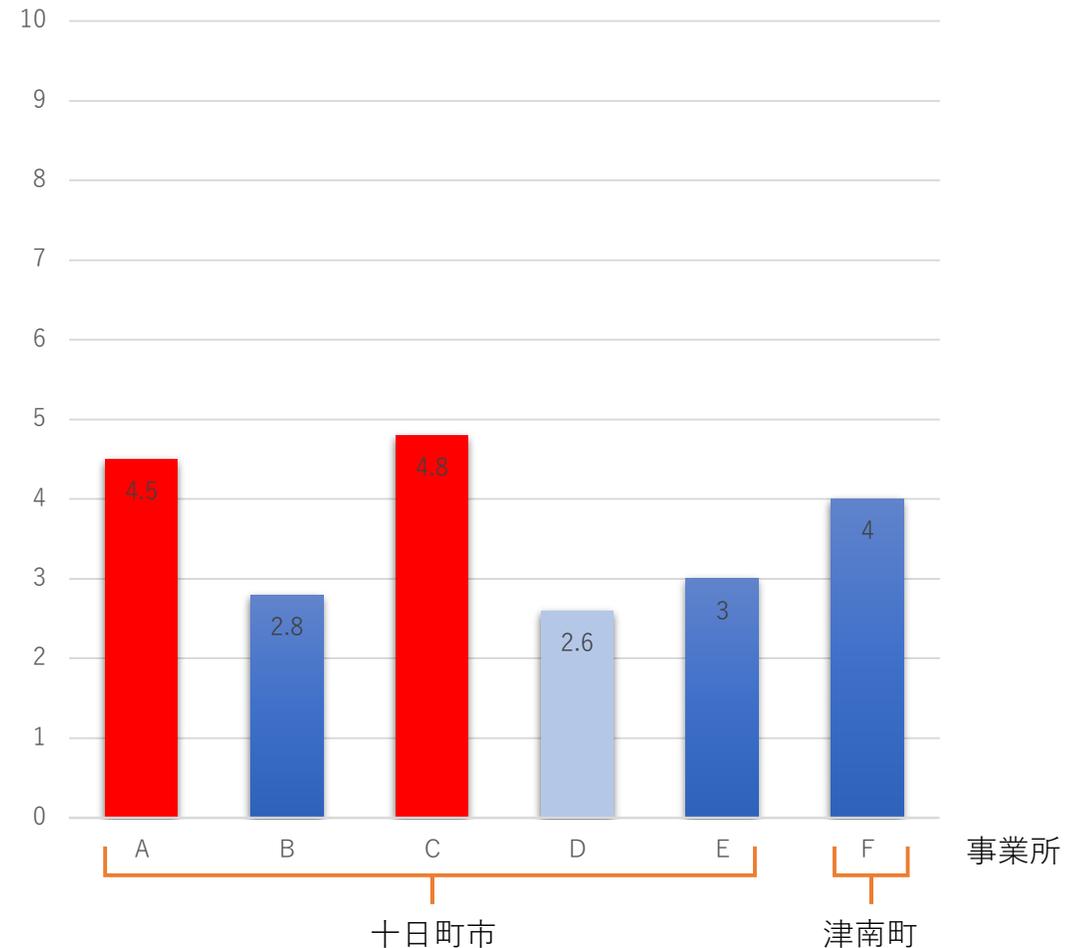
理学療法士 3人 (内2人兼務)  
理学療法士 3人 (内2人兼務)  
作業療法士 1人 (兼務)

24時間対応体制加算

R2年3月 4事業所 → R3年11月～2事業所

すでに2事業所が廃止  
1事業所休止  
1事業所廃止→市外事業所のサテライトに変更

看護師数

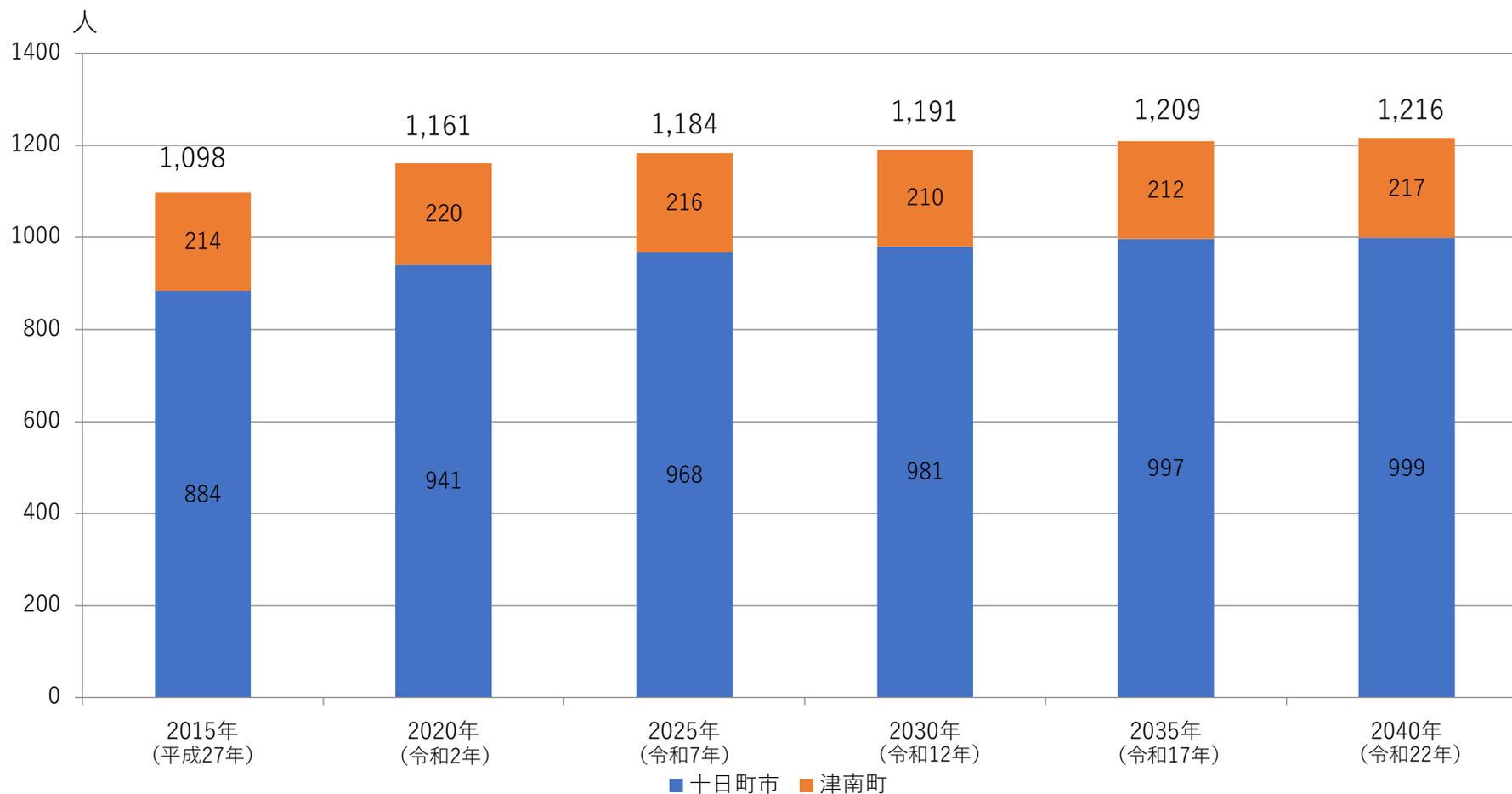


訪問看護ステーション・スタッフ調査結果 (令和3年10月1日)

# その他在宅医療にかかわる医療・介護サービス

- 訪問によるリハビリテーション
  - (みなし指定) 事業所による訪問リハビリテーション 2医療機関
  - 訪問看護ステーション
    - 市内2事業所
    - 市外1事業所 (訪リハ特化型) 訪問看護ステーション
- 居宅療養管理指導
  - 訪問薬剤管理指導 (訪問薬剤師)
    - 訪問薬局 (在宅患者調剤加算) 10施設
  - 訪問栄養食事指導 (在宅訪問管理栄養士) 2名
  - 訪問歯科診療

# 妻有地域（十日町市、津南町）の将来予想死亡数



将来推計人口(5歳階級別)に新潟県5歳階級別死亡率を乗じて計算

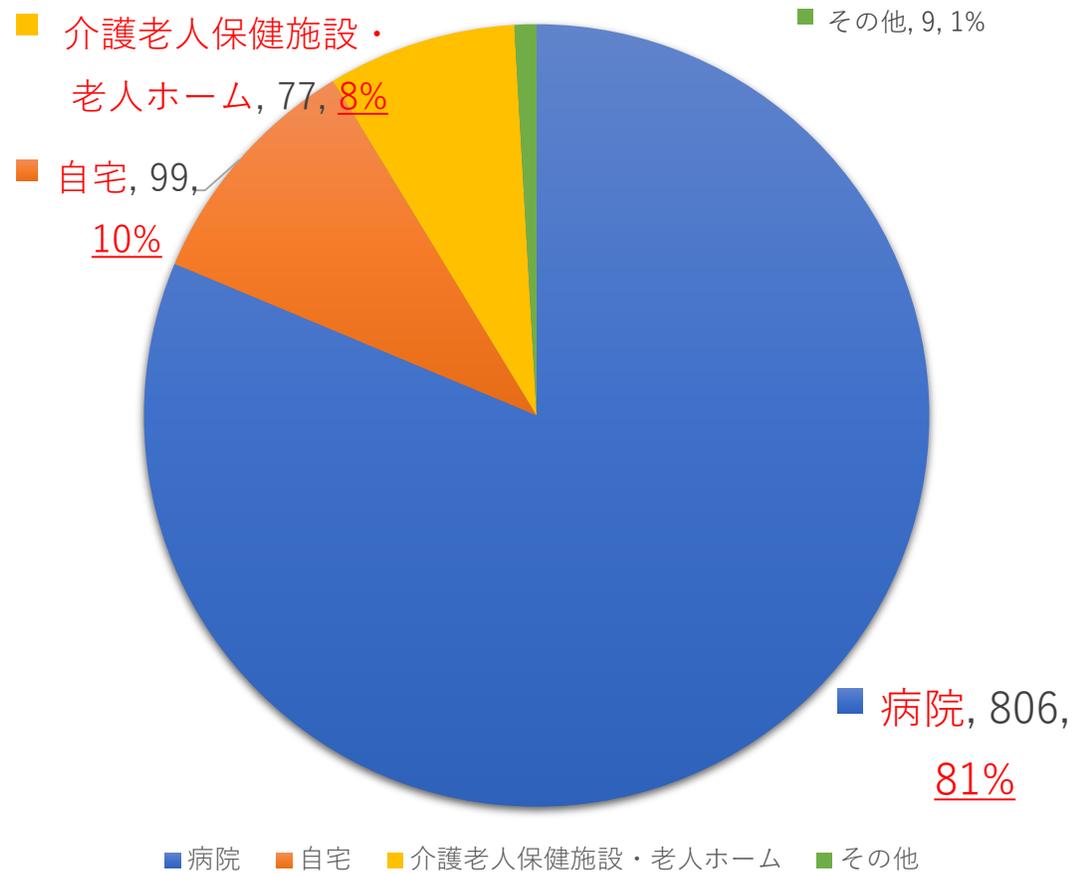
使用数値：国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（H25年3月推計）の年齢5歳別別人口に平成25年新潟県年齢5歳別死亡率乗じた5歳別死亡数の総和

# 在宅診療及び看取り件数の現状

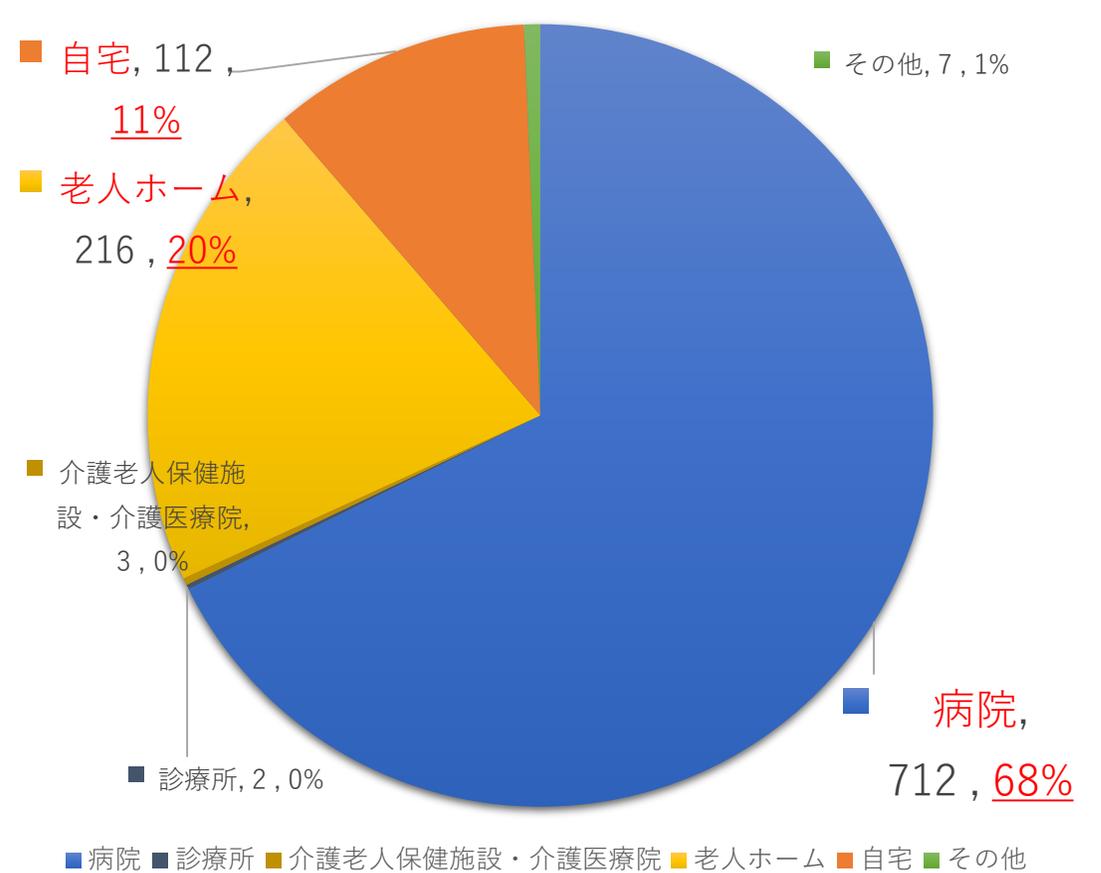
	令和2年	平成26年
診療所＋病院	22＋3	22＋3
訪問診療・往診の両方	10	10
往診のみ	3	6
いずれも行っていない	10	7
訪問診療件数（重複なし）	275	168
往診件数（重複なし）	313	233
場所別看取り件数		
自宅	44	50
特別養護老人ホーム	167	不明
グループホーム	0	0
サービス付き高齢者向け住宅	1	0
合計	211件	50件

# 妻有地域の死亡数と死亡場所

平成24年総死亡数 991人



令和1年総死亡数 1052人

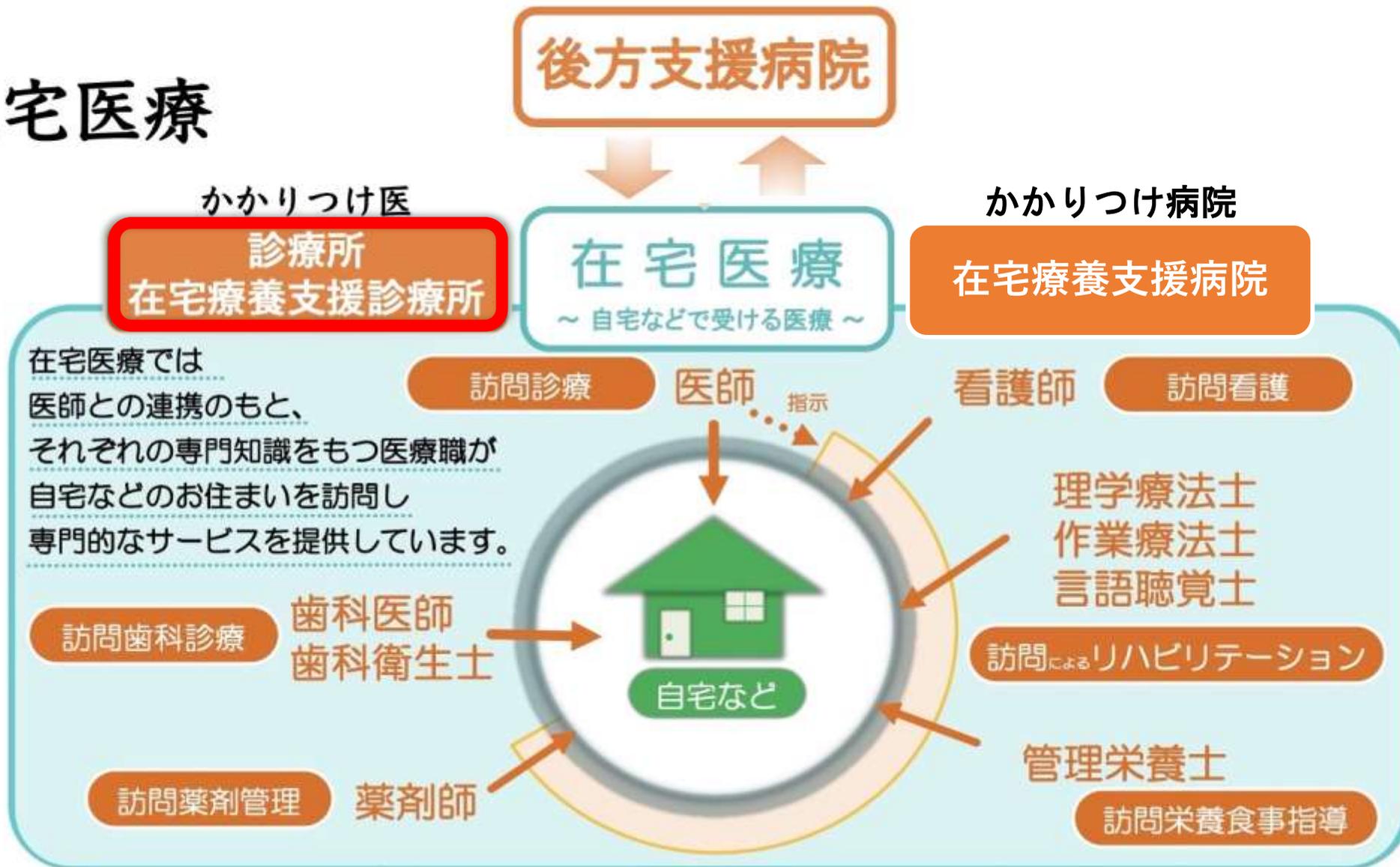


# 越後妻有地域（十日町市・津南町）高齢者入所施設

施設分類	施設数（件）	人数（人）	
介護老人福祉施設			
特別養護老人ホーム※	12	864	
介護人保健施設※	1	100	
		合計964	※964
地域密着型サービス			
地域密着型介護老人福祉施設入所生活介護※	8	203	
（介護予防）認知症対応型共同生活介護（グループホーム）※	7	105	※308
（介護予防）小規模多機能型居宅介護	8	216	
		合計524	
老人福祉法の住宅			
養護老人ホーム	1	80	
ケアハウス（軽費老人ホーム）	2	80	
		合計160	
民間及び市・町等の経営の高齢者住宅			
サービス付高齢者向け住宅（特定居者生活介護）※	3	86	※86
住宅型有料ホーム	5	62	
高齢者住宅	2	22	
高齢者専用アパート	1	10	
		合計180	
看取り対応施設（終の棲家）※	31/49施設(件)		※1358（人）

通院が難しくなったときや、退院後、自宅などで医療を提供します

## 在宅医療



# 在宅療養支援診療所の主な要件

- 24時間患者からの連絡を受ける体制の確保
- 24時間の往診が可能な体制の確保
  - 特別養護老人ホーム配置医師・在宅主治医不在時の連携医師当番制
- 24時間の訪問看護が可能な体制の確保
  - 24時間対応体制加算
- 緊急時に在宅療養患者が入院できる病床の確保
  - 在宅療養後方支援病院（十日町病院）

# 特別養護老人ホーム配置医師・在宅主治医不在時の連携医師当番制

- 医師不在時の看取りの場合に連携医師に連絡（24時間365日対応）



特別養護老人ホーム  
(地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護を含む)

在宅

うおぬま米ねっと (Team)  
を利用した情報共有

特別養護老人ホーム  
(配置医師：A医院)

不在時



連携医師

B 医院	C 医院	D 医院	E クリニック Dr2名
---------	---------	---------	--------------------

施設看護師が連携医師に連絡



在宅主治医  
(A医院)

不在時



連携医師

B 医院	C 医院	D 医院	E クリニック Dr2名
---------	---------	---------	--------------------

訪問看護師が連携医師に連絡

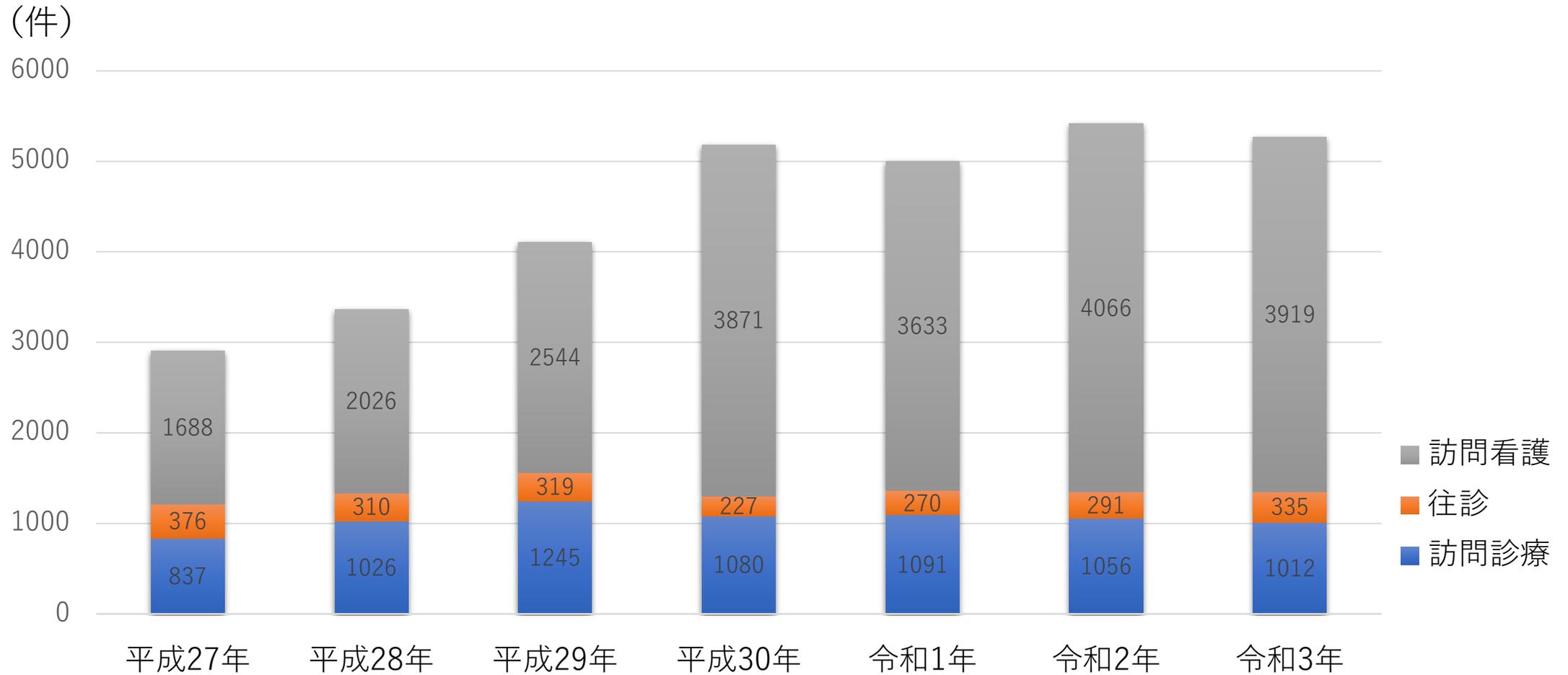
- 市内7か所（当初6カ所）の特別養護老人ホーム配置医師6名で実施
- 利用者合計431名

- 市内5診療所医師6名で実施
- （当初4診療所で開始）

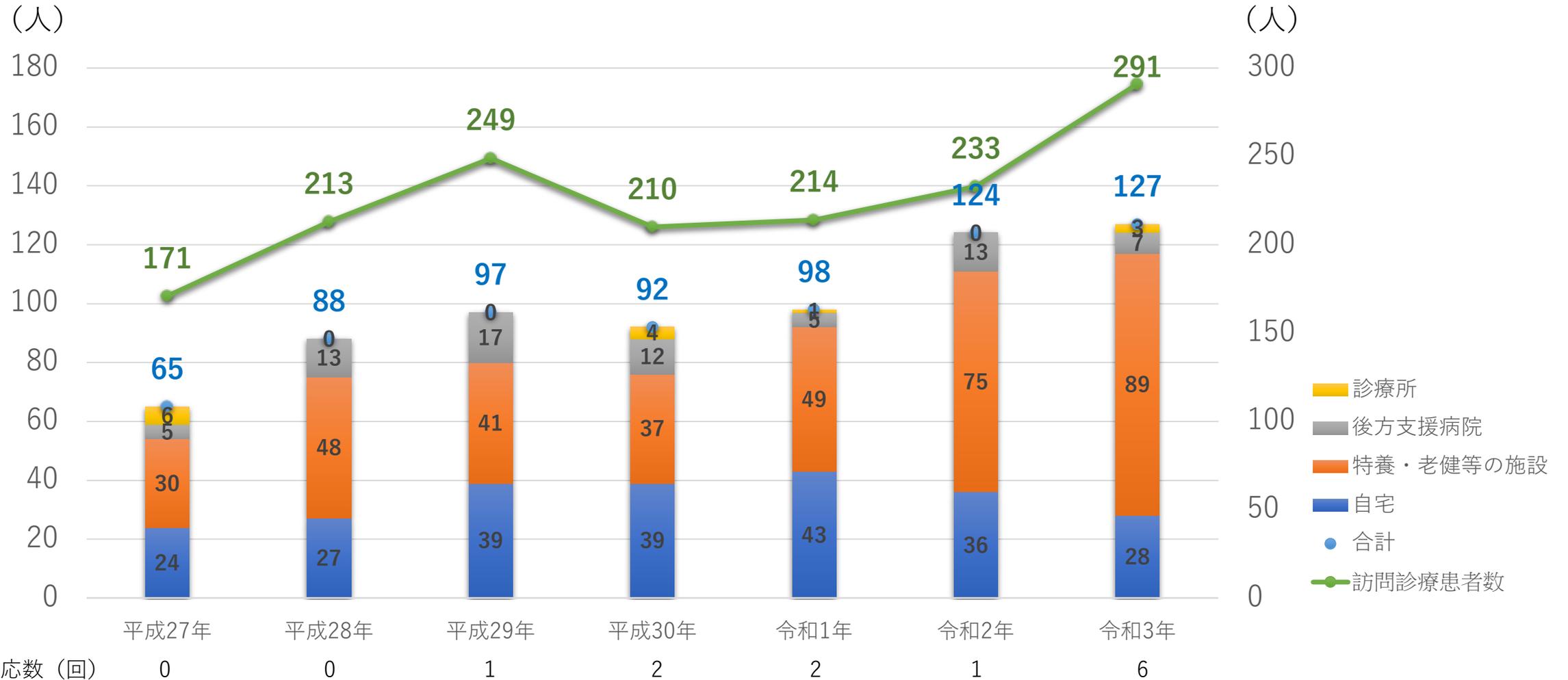


平成27年4月より 連携型・機能強化型在宅療養支援診療所として活動

# 在宅療養支援診療所における 訪問診療等合計回数

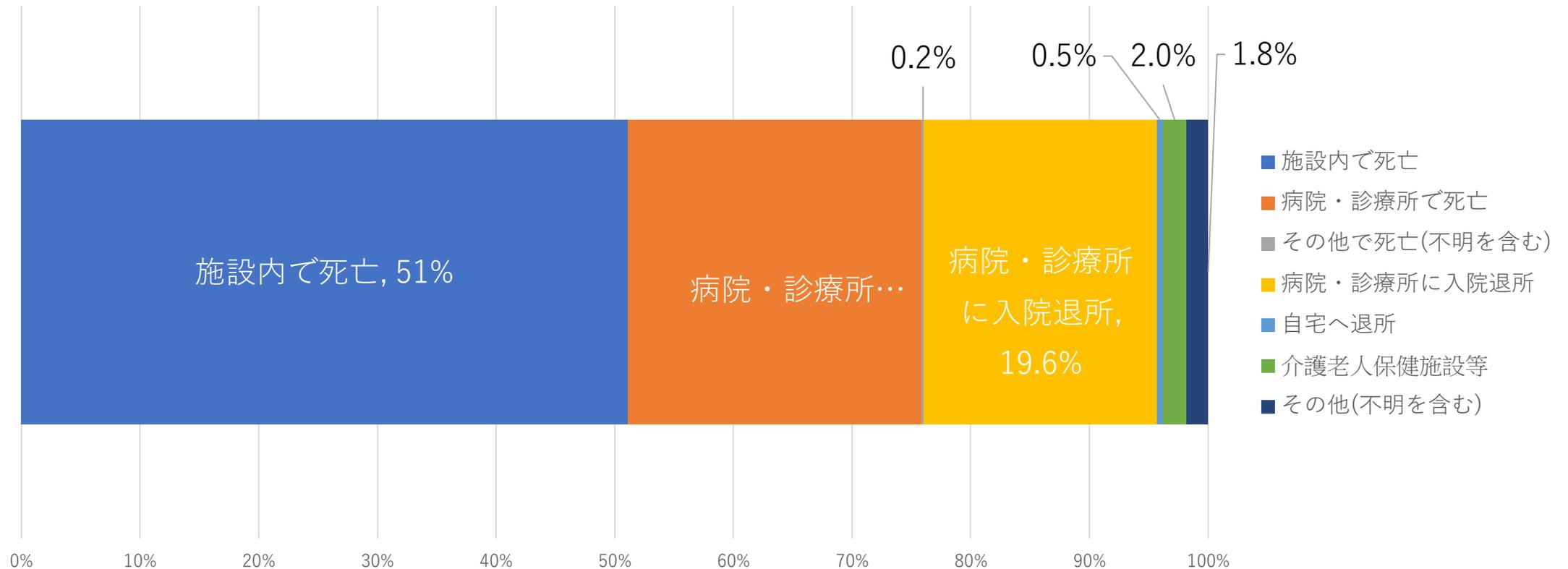


# 在宅療養支援診療所における 訪問診療等患者数と施設別看取り患者数



# 介護老人福祉施設における看取りの状況 (地域密着型も含む)

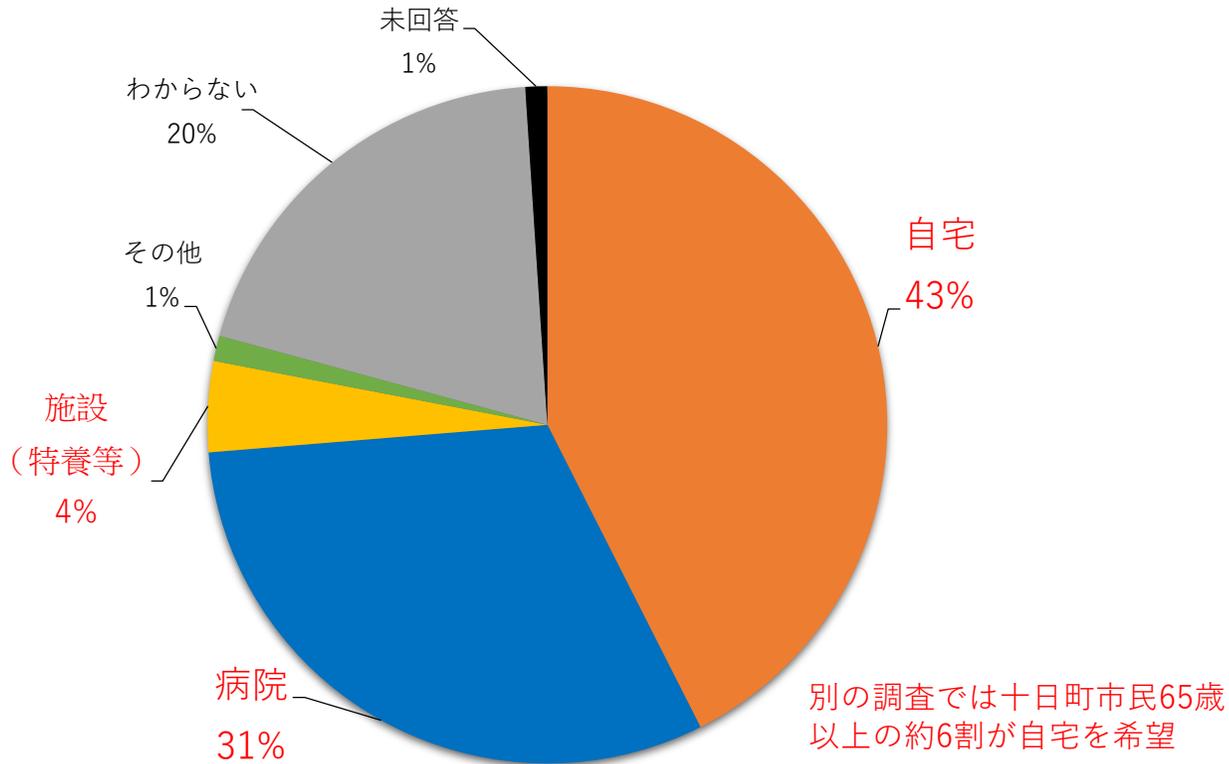
退所者の退所先の内訳(n=454施設、合計3,969人)



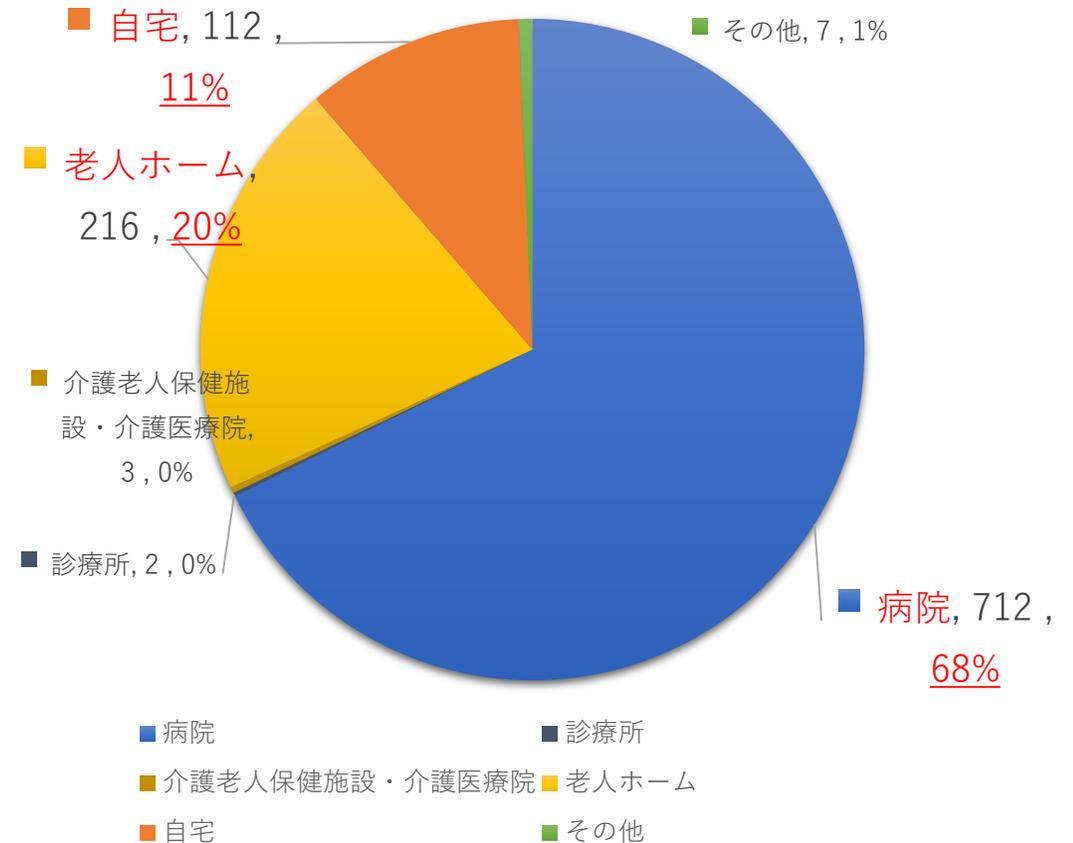
# 妻有地域住民の人生の最後を迎えたい場所と実際の死亡場所

## 住民アンケート結果

あなたは、もし自分や家族が治る見込みの少ない病気で死期が迫っている場合、どこで最期を迎えたいと希望しますか？



## 令和1年総死亡数 1052人



調査対象：十日町地域（十日町市・津南町）の住民で、平成26年7月1日現在で満40歳以上の方1,000人  
 調査方法：無作為抽出法  
 調査期間：平成26年7月30日～8月19日  
 回収率：57.8% (578人)

# 現在のつまり地域の課題

- 在宅医療に携わるかかりつけ医の不足と高齢化
    - ひとり医師の診療所では24時間365日対応が困難
  - 訪問看護師不足により訪問看護ステーションの維持が困難
    - 24時間対応、夜間急変時の対応が困難
  - 介護施設従事者の不足
    - 地域内の介護福祉施設数に見合うだけのスタッフの確保が困難
  - 看取りを含めた在宅医療に関する地域住民の認知度の不足
    - 住民への在宅医療に関する情報提供や、在宅医療普及・啓発活動がまだ不十分
- 人材の確保